

# リアル行動ビッグデータの 街づくりへの活用

株式会社 unerry  
2022年3月14日

## 1. unerryの企業・サービス概要

## 2. 新宿エリアの行動理解

# 実社会をデータ化し 新たな社会の「うねり」をつくる

リアル行動ビッグデータをAI解析し実社会をデータ化。  
リアル・デジタルのデータやコミュニケーションを統合することで  
社会課題に向き合い、新たなヒトと情報の「うねり」を創ります。

## RETAIL+OMO

リアル・EC店舗と消費者を繋ぐ

日本の個人消費の90%以上はリアル\*。  
私たちは商圈・店舗等の消費者行動をデータ化・AI解析し  
リテールDX支援、OMOコミュニケーションプランニングに  
取り組んでいます。

## RESILIENT CITY

スマートで強靱な街づくりに貢献する

混雑回避などのニューノーマルへの対応。  
スマートで強靱（レジリエント）な都市づくり。  
Society5.0に向けたデータ活用の高度化、  
社会課題解決に積極的に取り組んでいます。

## ● 会社概要



**設立日** 2015年8月20日

**所在地** 東京都港区虎ノ門1-17-1  
虎ノ門ヒルズビジネスタワー15F

**所属団体** モバイルコンテンツフォーラム  
MONETコンソーシアム  
LBMA Japan  
(Location Based Marketing Association) 理事

**許認可** 電気通信事業届出  
プライバシーマーク (認定番号: 28000013 (03))

### 受賞/掲載



デロイト成長企業ランキング  
日本 12位



デロイト成長企業ランキング  
アジア太平洋  
258位



### 資本業務提携実績



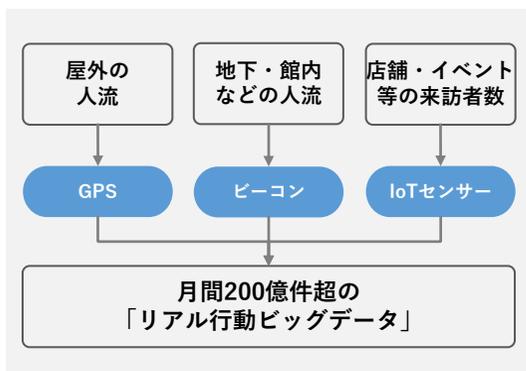
### 業務提携・パートナー実績



# あらゆるリアル行動をデータ化し、AIで意味づけすることで、生活者体験をアップデートするDXサービスを提供

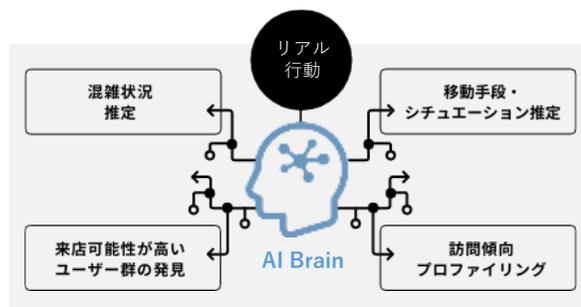
## 特徴1

様々な手段を組み合わせ  
実社会の「人」や「場所」  
網羅的にデータ化



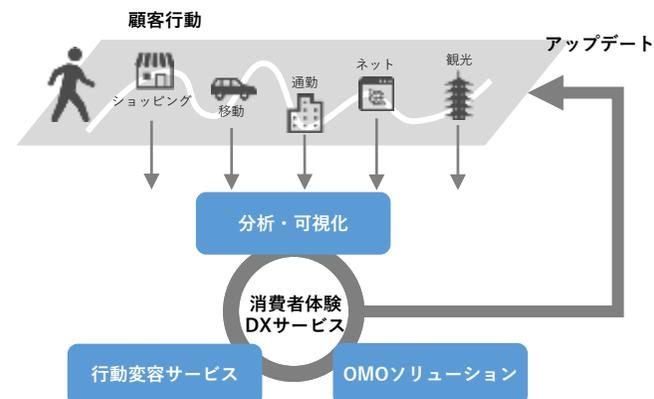
## 特徴2

リアル行動ビッグデータから  
意味を抽出する  
独自のAI Brain



## 特徴3

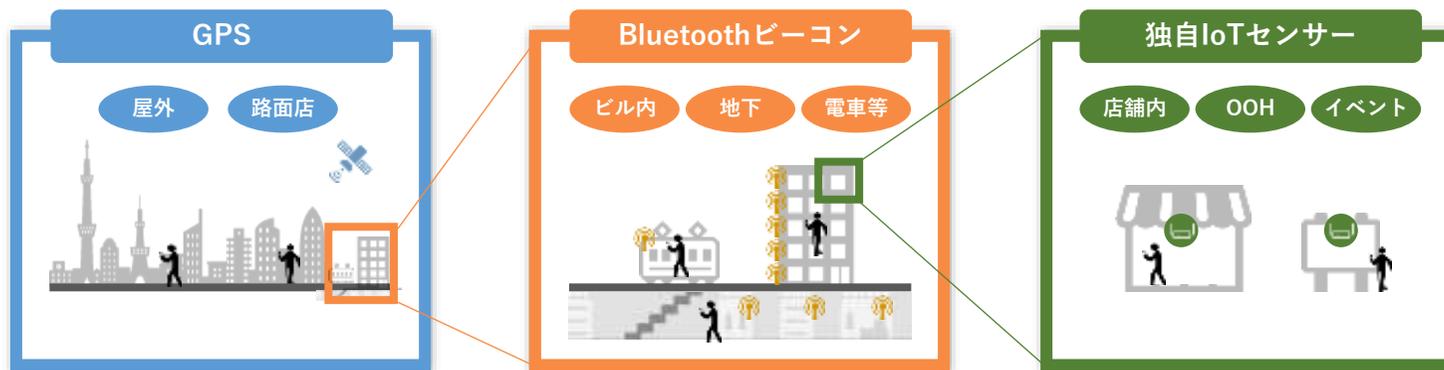
生活者の“リアル”をデータで  
捉えるだけでなく、  
行動の変容を造り出す仕掛けを提供



● 特徴 1 : 国内最大規模のリアル行動ビッグデータ



GPS+ビーコン+独自IoTセンサーによる網羅的な高密度人流データ



取得方法

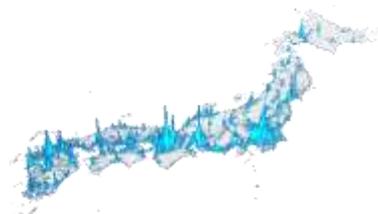
ユーザ許諾済の提携アプリによる高精度位置測位

個人情報保護法・GDPR・CCPAに準拠したユーザ許諾済

Bluetoothセンシング

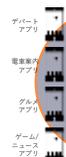
エリアカバレッジ

屋外・路面店をほぼ100%



210万箇所の屋内・地下

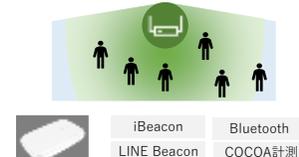
技術特許 (日本・米国)



- ビル
- 商業施設
- 駅/空港
- 地下街
- 小売・外食
- 電車
- 自動販売機

特定店舗・OOH・イベント

技術特許 (日本)



ユーザカバレッジ

計1.1億DLのアプリユーザ  
月間200億件超のログ



ほぼ100%検知

アプリ・カメラ不要

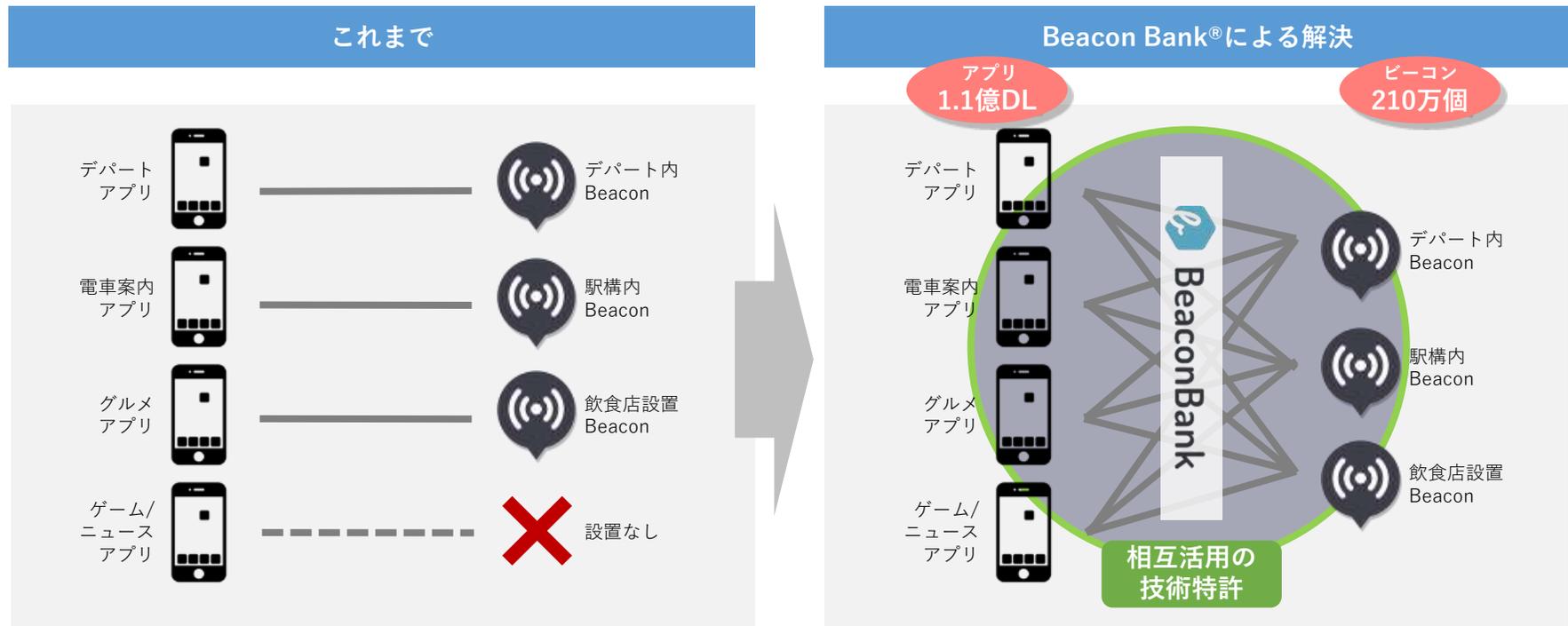
## ● 特徴 1：国内最大規模のリアル行動ビッグデータ

特許第5991793号  
2016年9月14日



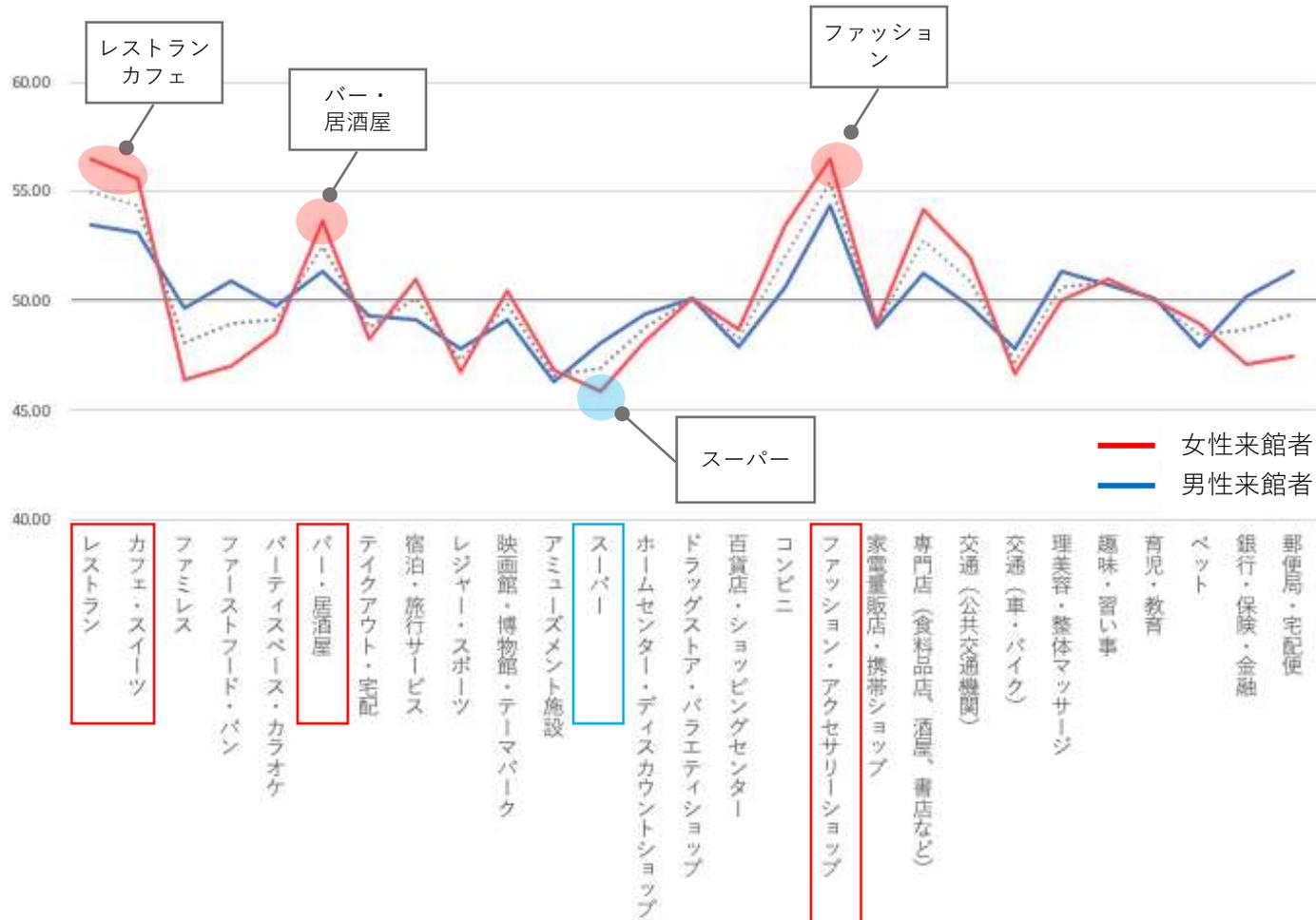
# 各社保有のBeaconをシェアするオープンプラットフォームにより、 日本最大のビーコンネットワークを構築

- 各社が単体でアプリ提供・ビーコン設置をしても、サービスの広がりが限定的
- 各社のビーコンをシェアする仕組みにより、参画企業がすぐに大規模の取り組み（データ・配信）ができるプラットフォームを提供



● 特徴2：データから意味合いの抽出（①人の理解）

日常の施設訪問傾向を数値化し、ユーザー毎に付与。（行動DNA）



● 一例：自動付与可能なクラスタータグ（外食①）

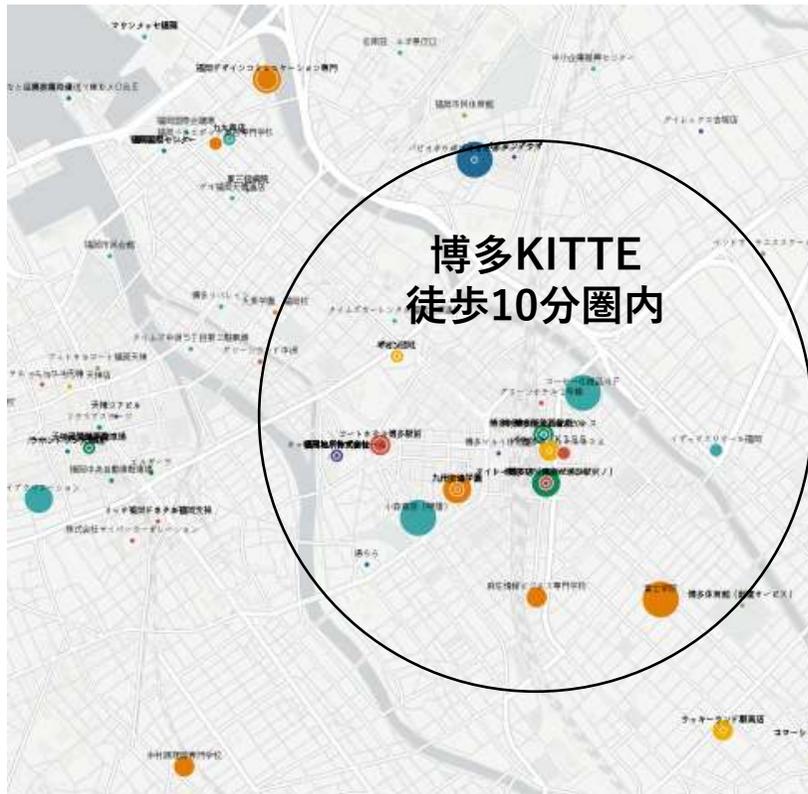
DNAパターンから特徴を自動抽出し、行動特性をタグ付け。



加えて、各ユーザーの基本属性として、  
性別・年代、居住地・勤務地、主な移動手段なども推定

● 特徴2：データから意味合いの抽出（②場所の理解）

ある施設に行った人が、他にどの施設にも行っているか？  
を評価し、施設間の相関係数として定量化

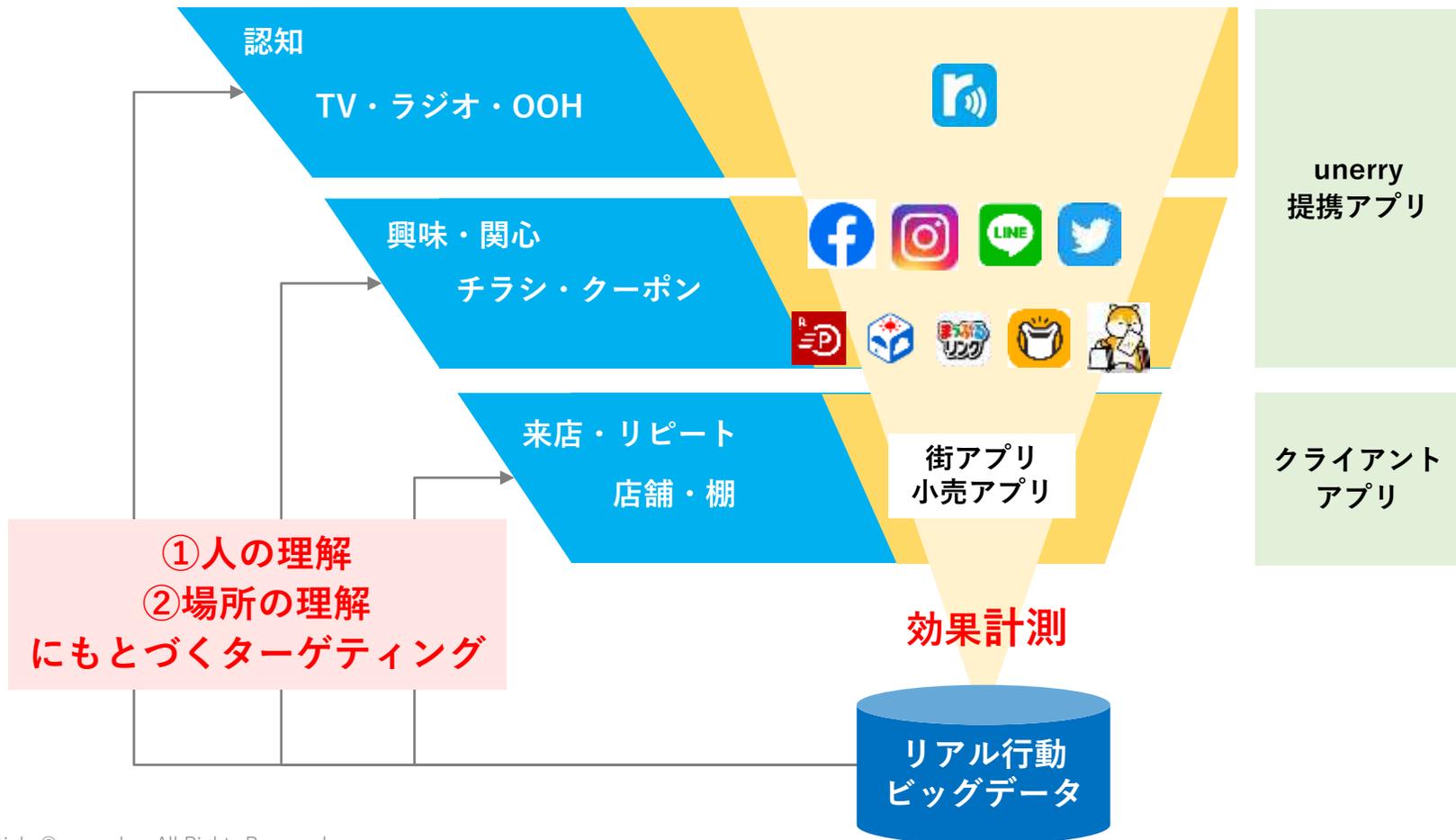


大カテゴリ	中カテゴリ	施設名	相関率
娯楽施設	ホウリング場	パビオボウル	5%
学校	専門学校/専修学校/各種学	富士学院	5%
交通	その他交通・輸送機関関連	国際丸公タクシー	5%
パチンコ	パチンコ店	バキラ須玖店	4%
その他	寮・寄宿舎	南風崎MGLレヂデンス	4%
大規模小売店	GMS (Typ1)	双日商業開発(株)/モラーージュ佐	3%
その他	一般酒販店	小森商店(喫煙)	3%
その他	オフィス/職場	コーセー化粧品4F	2%
交通	その他	博多ステーションビル	2%
娯楽施設	その他交通・輸送機関関連	青海島観光汽船(株)	2%
学校	専門学校/専修学校/各種学	ヒューマンアカデミー株式会社	2%
学校	専門学校/専修学校/各種学	ヒューマンアカデミー広島校別館	2%
パチンコ	パチンコ店	ラッキー7 那珂川店	2%
大規模小売店	その他専門店	春日市星見ヶ丘複合施設	2%
その他	その他	(有)城南灯油センター	2%
その他	その他娯楽/レクリエーション	ハイブリケーション	2%
学校	専門学校/専修学校/各種学	福岡デザインコミュニケーションズ	2%
大規模小売店	GMS (Typ1)	双日商業開発(株)/モラーージュ佐	2%
交通	その他	博多ステーションビル	1%
学校	専門学校/専修学校/各種学	九州安達学園	1%
学校	専門学校/専修学校/各種学	中村調理師専門学校	1%
娯楽施設	ゲームセンター	遊道楽 仲原店	1%
宿泊施設	ビジネスホテル	コートホテル博多駅前	1%
その他	スタジアム/球場/グラウンド	(株)福岡ヤフードーム	1%
スポーツ施設	その他スポーツ施設	フェニックスジャパン 小倉南	1%
パチンコ	パチンコ店	オリンピア ラムダ店	1%
交通	鉄道関連	博多ステーションビル	1%
その他	その他	三共若草ビル	1%

加えて、施設への流出/入経路、前後1H行動範囲なども評価。

● 特徴3：メディアとの連携による行動変容

データにもとづく理解を活かし、メディアとの連携により生活者の行動変容を効果的に生み出す仕掛けを実現。





## 1. unerryの企業・サービス概要

## 2. 新宿エリアの行動理解

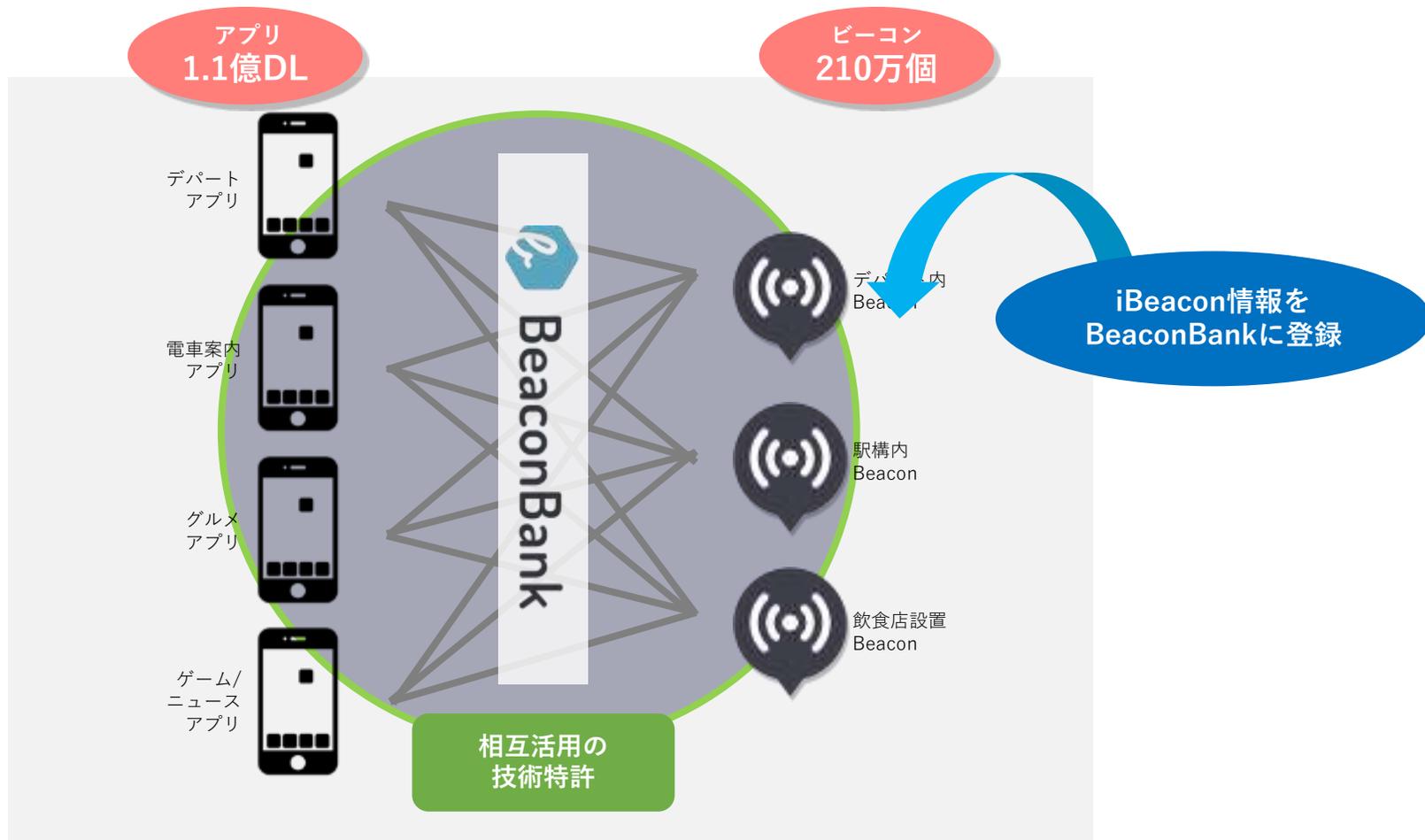
## ● 新宿エリアに設置されているBeacon

### 新宿駅周辺にはパブリックタグとして多数のiBeaconが設置済



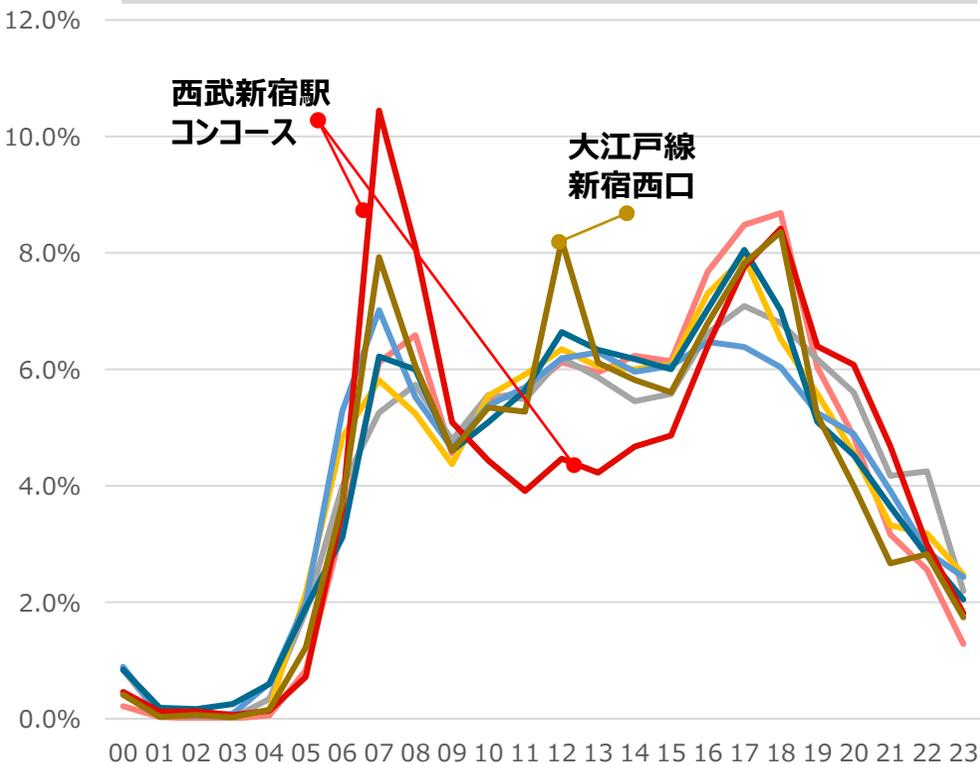
● 新宿エリアに設置されているBeacon

BeaconBankに登録するだけで、多数のアプリにより  
当日からデータが収集できる仕組み。



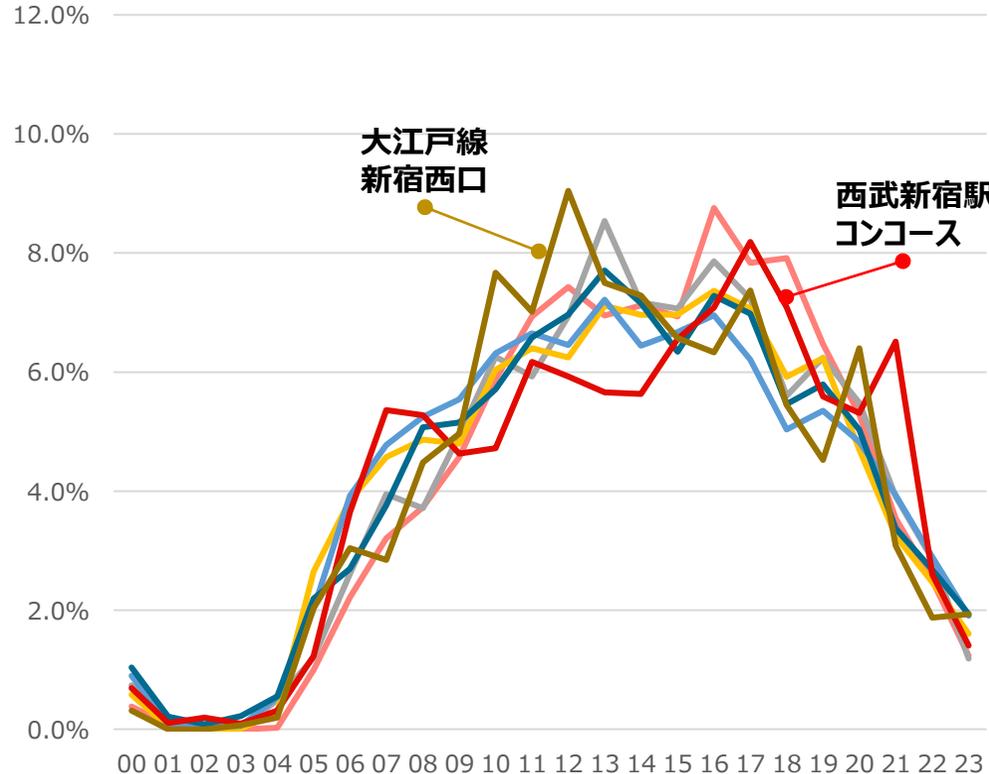
西武新宿駅が通勤時間帯への集中度が高いなど、同じ西側でも  
路線による違いがみられる。

平日



- 丸ノ内線新宿駅
- 京王地下駐車場
- 京王電鉄
- 小田急線新宿駅
- 新宿駅 西口地下広場
- 西武新宿駅コンコース
- 大江戸線新宿西口駅

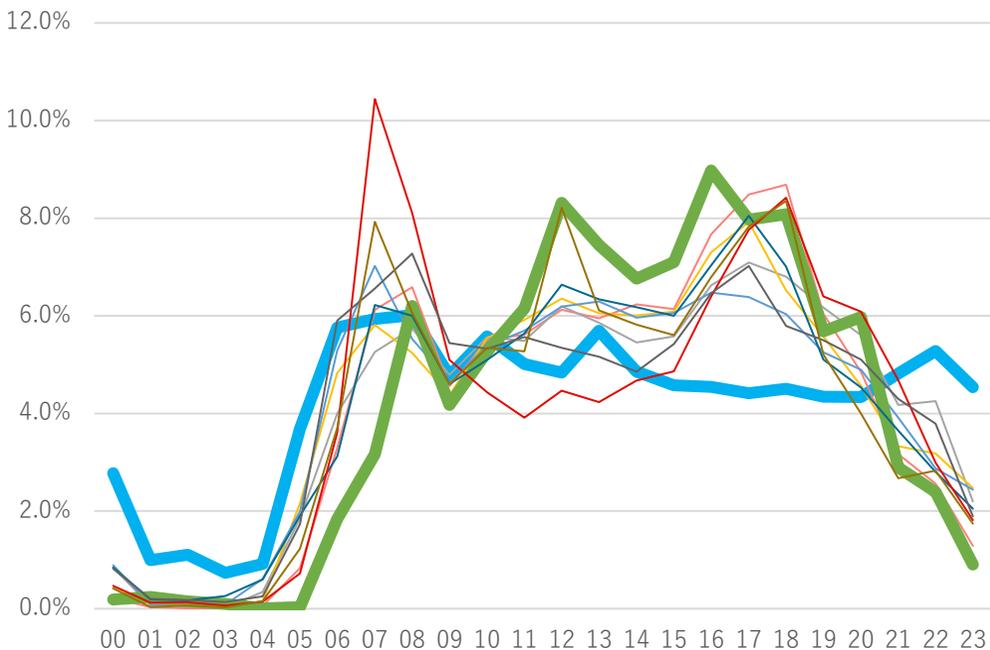
土日



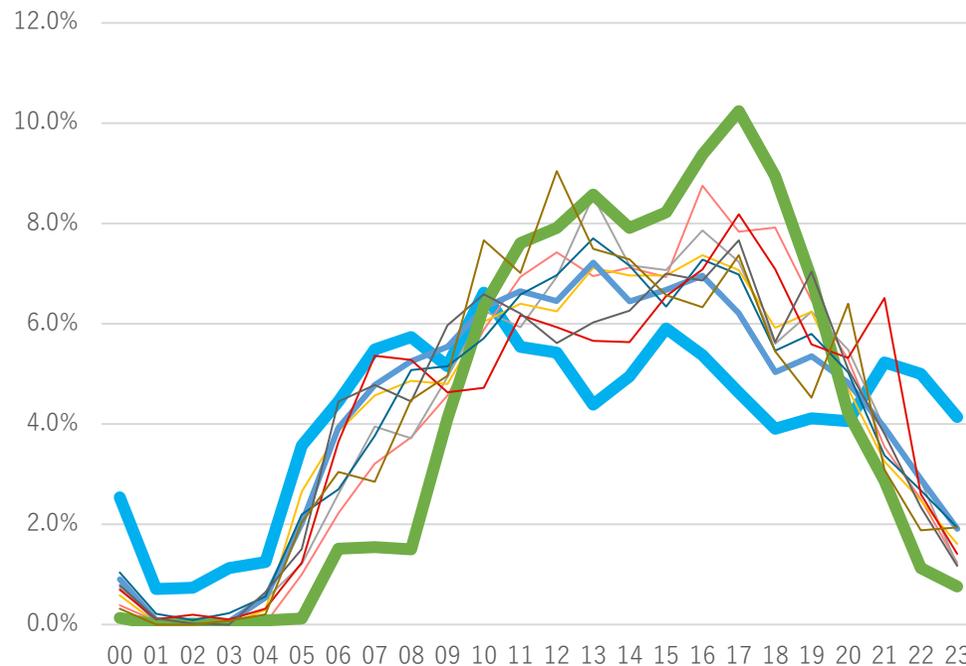
- 丸ノ内線新宿駅
- 京王地下駐車場
- 京王電鉄
- 小田急線新宿駅
- 新宿駅 西口地下広場
- 西武新宿駅コンコース
- 大江戸線新宿西口駅

バスタは平日・土日の違いが相対的に少なく、日中は概ね一定の人数。  
サブナードは朝が遅く17時頃がピーク。

平日



土日



- バスタ新宿
- 京王地下駐車場
- 小田急線新宿駅
- 新宿駅 西口地下広場
- 大江戸線新宿駅
- 丸ノ内線新宿駅
- 京王電鉄
- 新宿サブナード
- 西武新宿駅コンコース
- 大江戸線新宿西口駅

- バスタ新宿
- 京王地下駐車場
- 小田急線新宿駅
- 新宿駅 西口地下広場
- 大江戸線新宿駅
- 丸ノ内線新宿駅
- 京王電鉄
- 新宿サブナード
- 西武新宿駅コンコース
- 大江戸線新宿西口駅

● 西新宿地下の移動パターン ①対象Beacon

丸の内線、西口地下広場、小田急線、京王線それぞれのB1Fに設置された Beacon反応状況を見ていく。



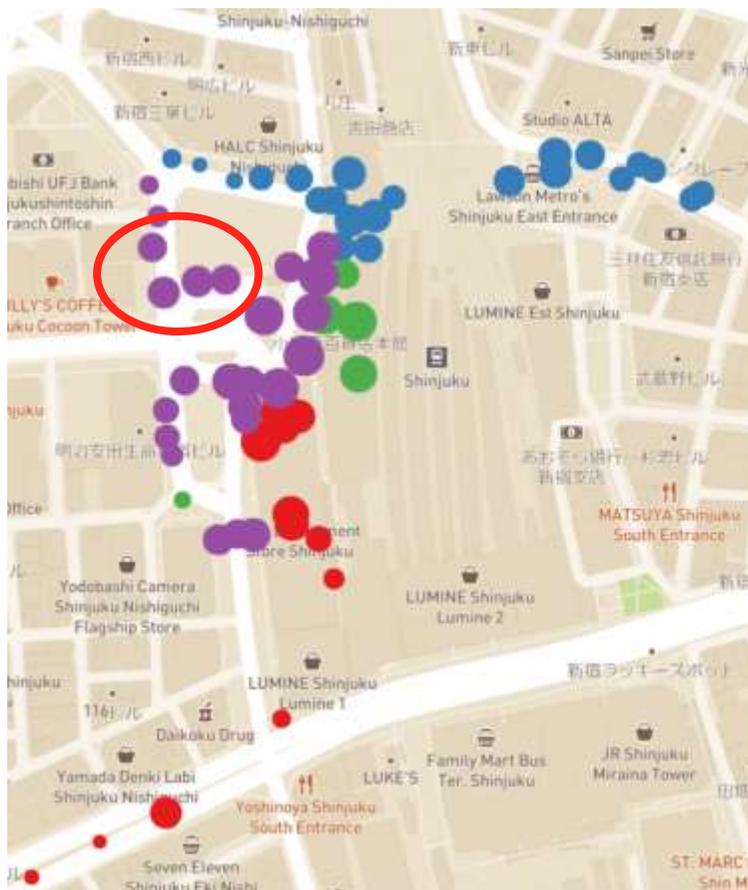
● 西新宿地下の移動パターン ① 曜日別反応数の違い

2021年11月のBeacon反応より

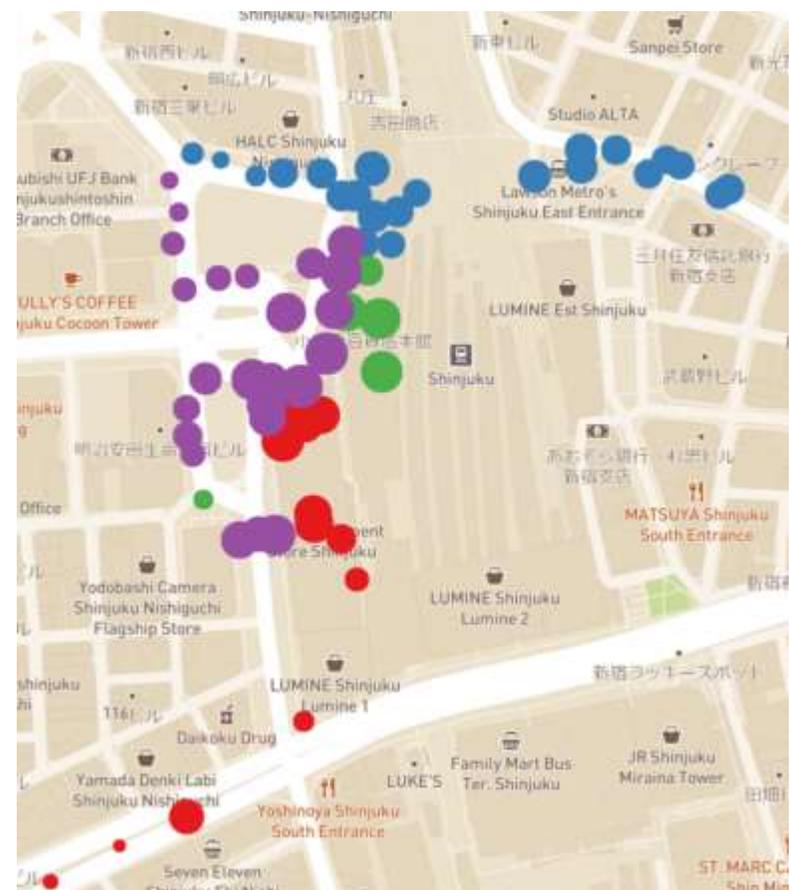


平日・土日を対比すると、西口都庁側への移動量が平日に多い。

平日



土日



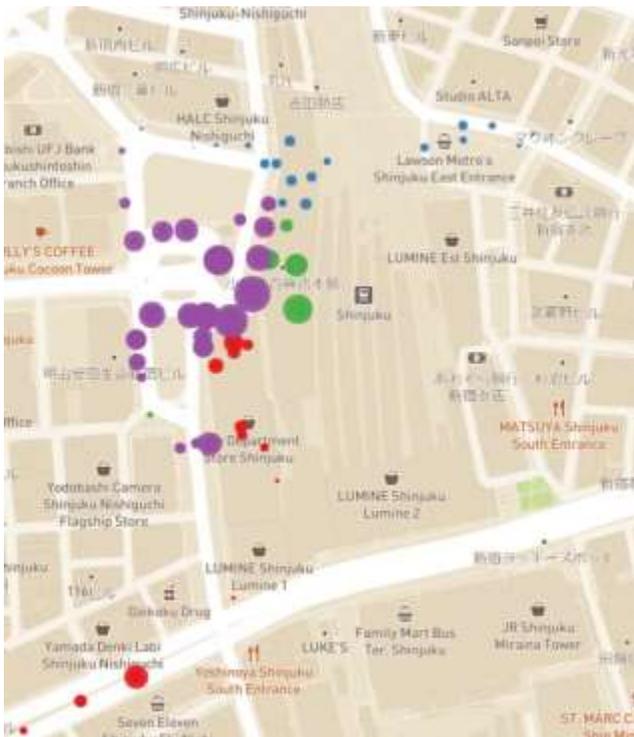
● 西新宿地下の移動パターン ②時間帯別反応数の違い

2021年11月のBeacon反応より

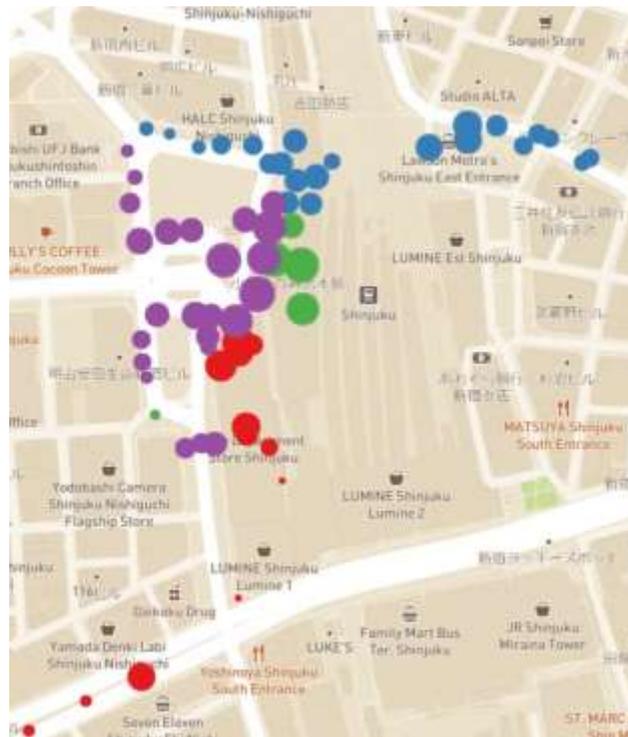


深夜は西口地下広場が人通りのメイン。通勤時間帯にかけて丸の内線・京王線にも人が拡がった後、日中の分布状況に大きな変化なし。

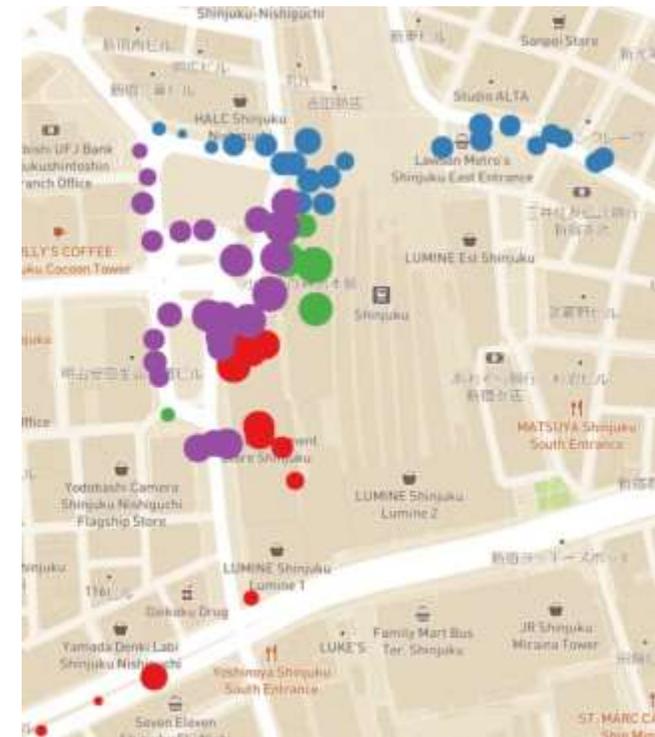
0-4時台



5 - 9 時台



10-14時台



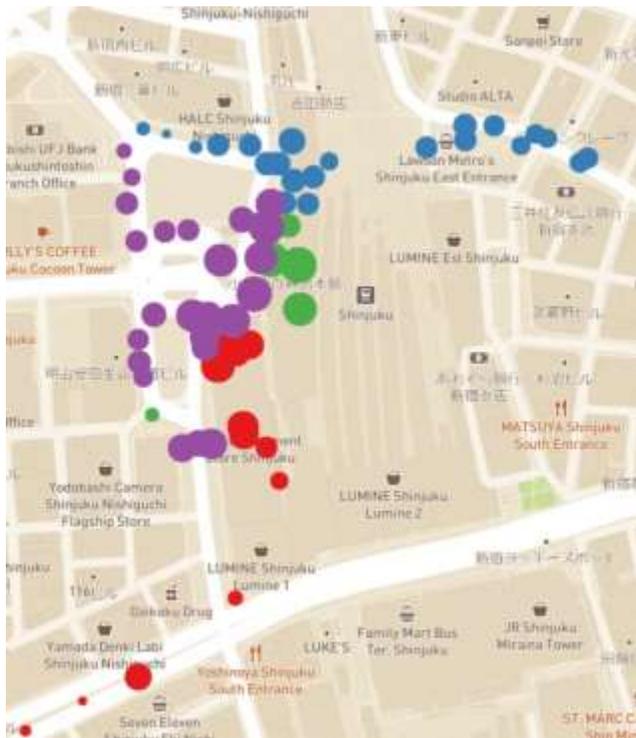
# ● 西新宿地下の移動パターン

# ② 時間帯別反応数の違い

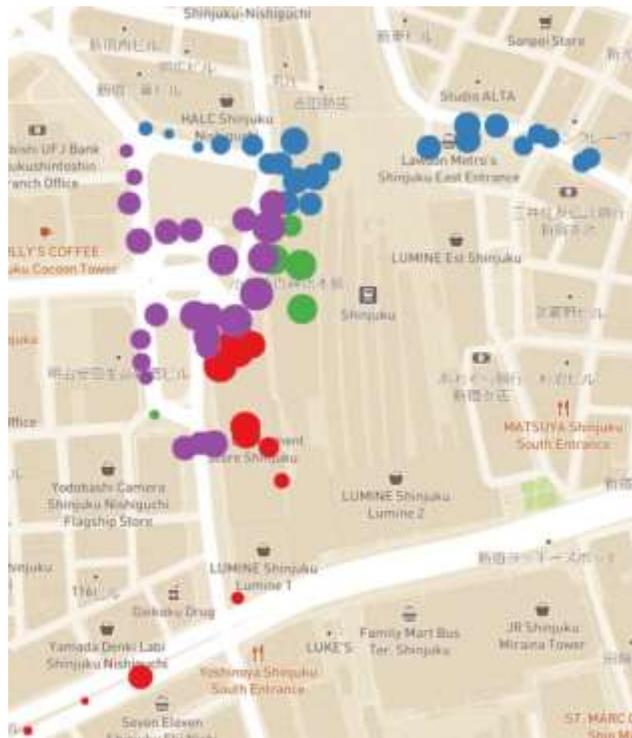
2021年11月のBeacon反応より



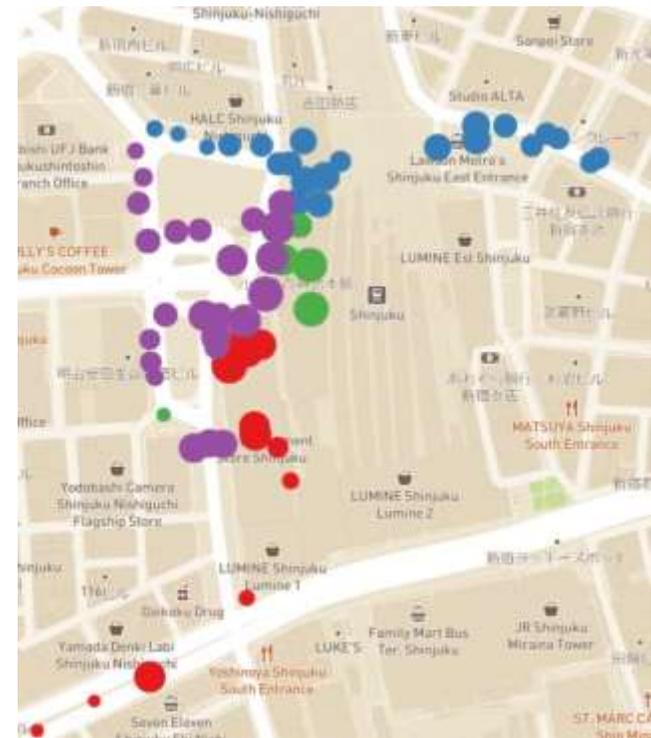
### 10-14時台



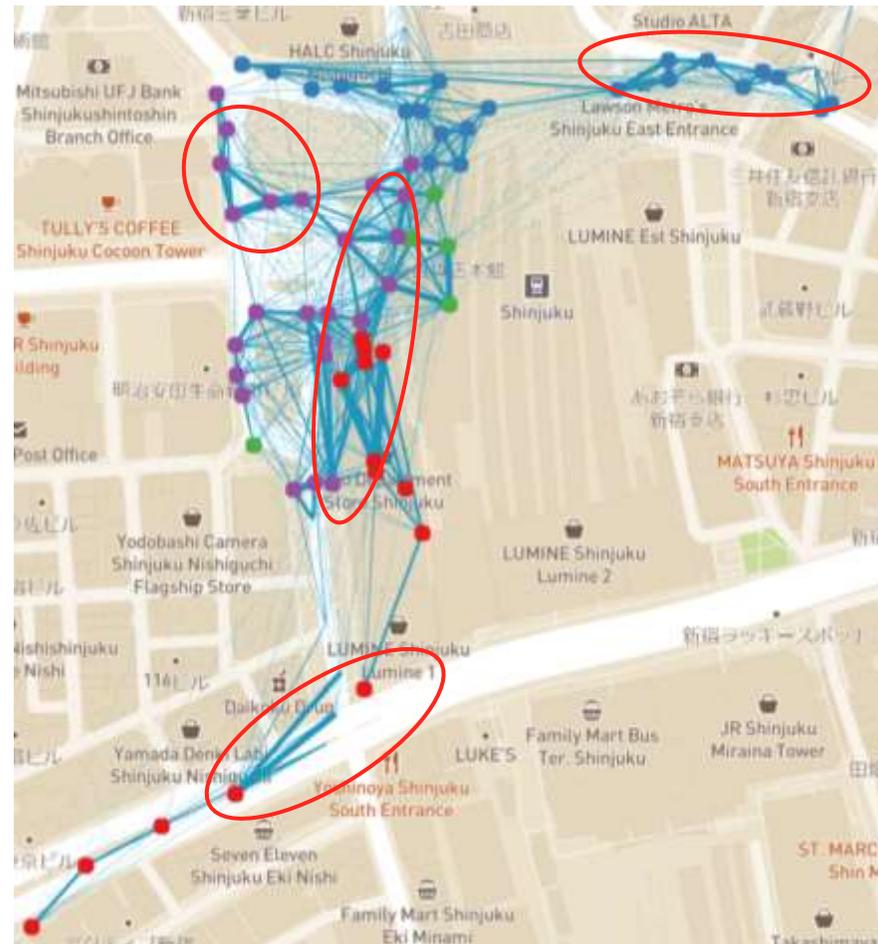
### 15-19時台



### 20-23時台

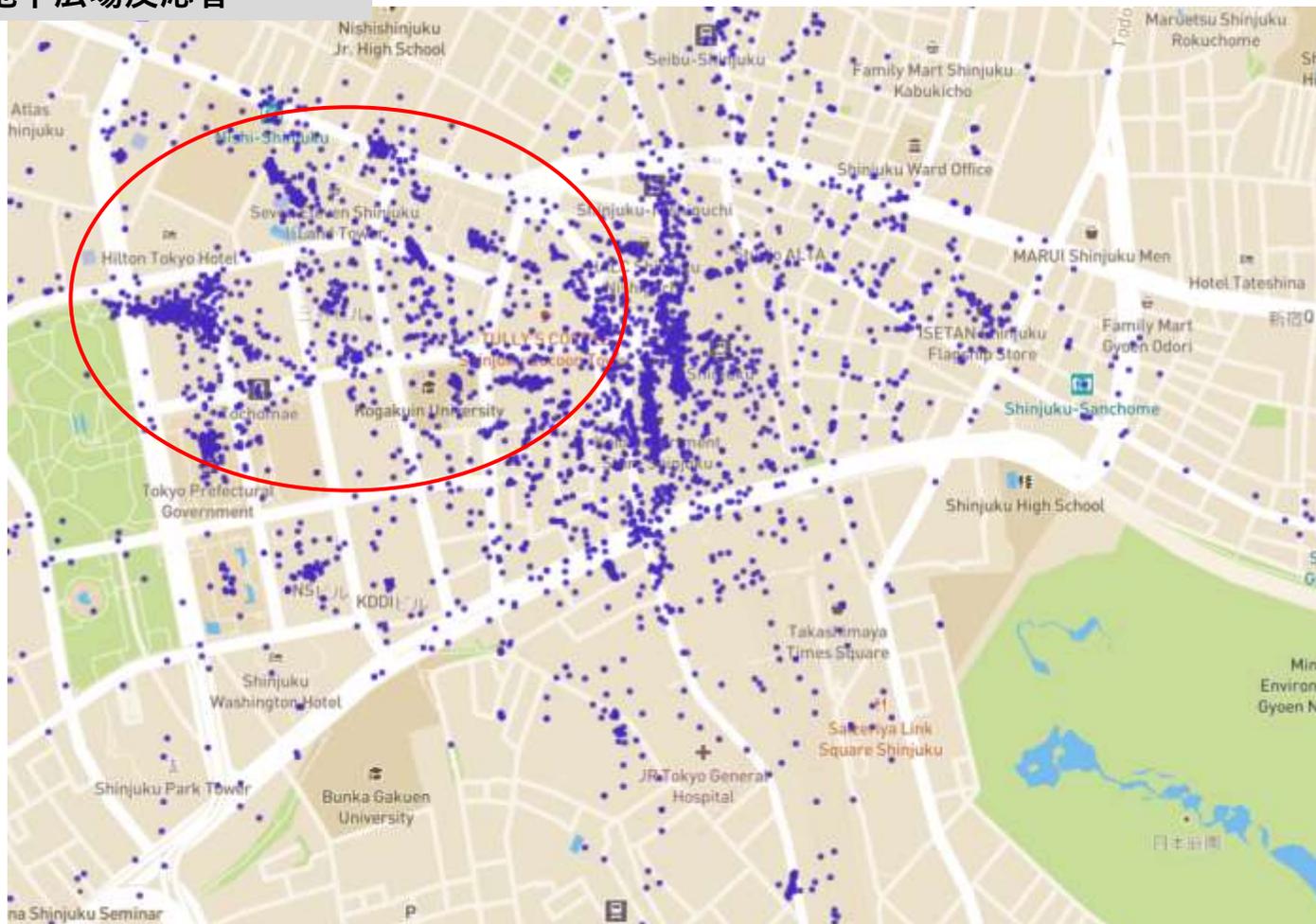


Beaconの反応パターンを見ることで、移動経路も可視化。  
京王線⇔丸の内線間の南北移動が主要な経路



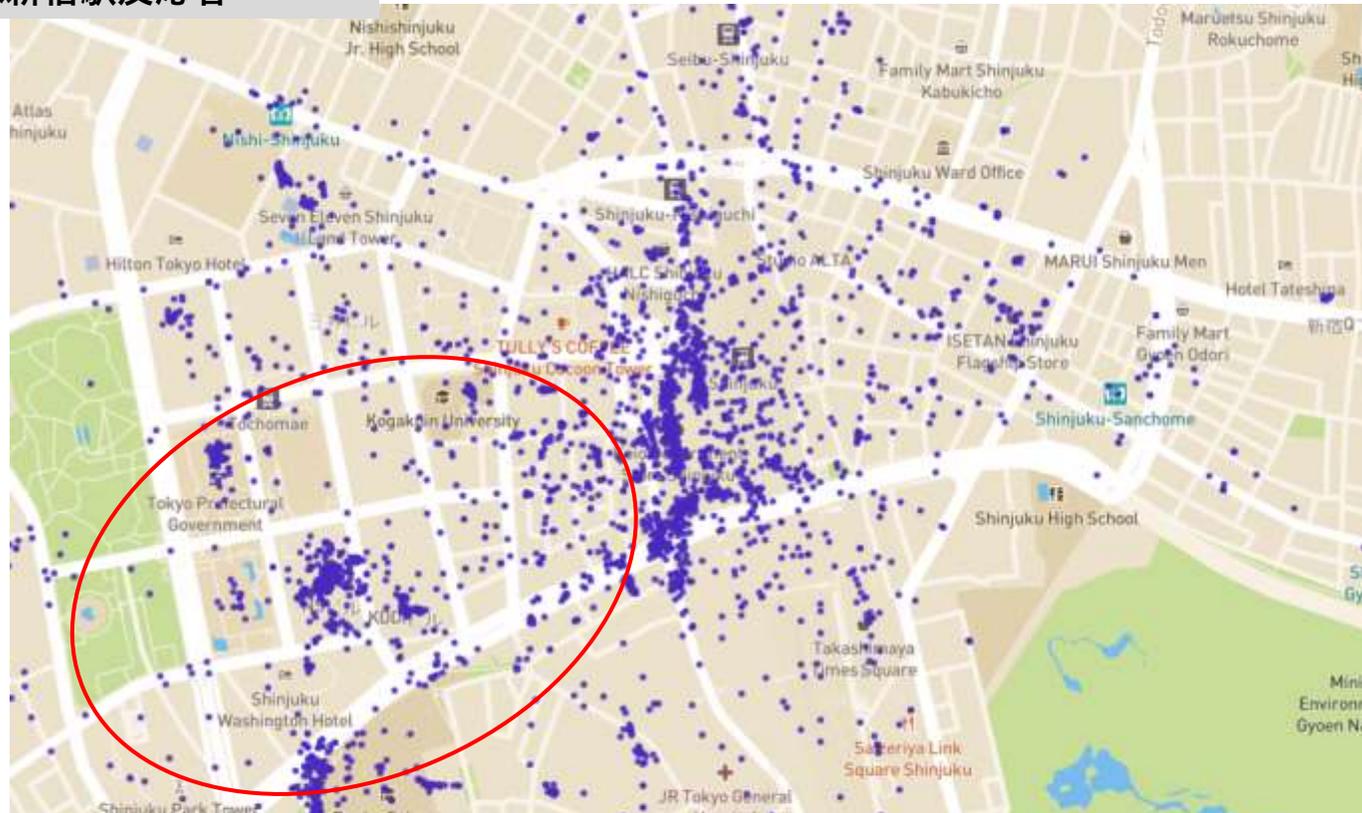
西口地下広場利用者は、駅より南側へはあまり行かず、都庁等の西新宿方面への訪問が多い。

西口地下広場反応者



一方で、京王線利用者は、南西側への訪問が多い。

京王線新宿駅反応者



地点を詳細に把握できるBeaconと、広域なデータ取得が可能なGPSの  
組合せで、街における人流を的確に把握することが可能に。

当社でのBeacon活用は、以下パターンに大別される。  
 新たなインフラとしてのBeacon Networkの更なる整備に期待。

	特定の「地点来訪」のタグ付け	回遊把握
小売	<ul style="list-style-type: none"> <li>ビルイン店舗等の「来店」検知</li> <li>「来棚」検知</li> <li>「レジ前」検知</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>店舗内回遊（10～数十個レベル）</li> <li>ショッピングモール内回遊（100～数百個レベル）</li> </ul>
街づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>バス停利用者</li> <li>歩道橋・デッキ歩行者検知</li> </ul>	<p>※設置のハードルが高い                  ⇒新たなインフラとしての整備が求められる</p>